

# 学生新聞

放送大学  
埼玉学習センター  
埼玉CSC交流会  
学生新聞  
編集委員会  
〒330-0853  
さいたま市大宮区  
錦町682-2  
TEL048-650-2611

**第13回埼玉フェスタのテーマは「あなたが主役！未来に向かって」**  
9月14・15日は埼玉SCが大賑わい  
魅力一杯の催しが盛り沢山!!

第13回埼玉フェスタは9月14日(土)・15日(日)の2日間に「あなたが主役！未来に向かって」のテーマを掲げて開催されます。今年は今までの慣例を参考にしながらも、新しいフェスタを創り上げるの意気込みで、フェスタ実行委員会は4月当初から精力的に活動してきました。しかし、新しいフェスタをゼロから創り上げる事は想像以上に大変な作業で、実行委員会は例年ない苦労をいたしました。昨年以上に担当者が競って、魅力一杯の催しを企画し、日頃の成

果を発表しようとして努力しています。また、会員以外の方々も楽しんで参加できる学園祭にしようと、実行委員会は時間を惜しんで準備を重ねてきました。では、どの様なイベントが企画されているのか。9月14日(土) 9階の第1講義室では、10時から「体験コーナー」を設け、いけばな体験、「あなたの足は大丈夫?」、「簡単なダンス体験」や「スタンドグラス体験」などが予定されています。第3講義室では論文発表があり、13時から英語倶楽部が英国人講師によ

**第13回埼玉フェスタ  
俳句・川柳募集**

- \* 募集期間 7月1日～9月9日
  - \* 応募資格 放送大学の学生、卒業生、教職員
  - \* 優秀句の決定 フェスタ会場での投票
  - \* 優秀句には賞品を授与
  - \* 投句方法 9フロビーの投句箱
- 是非、あなたの一句を!

次に、「身体を知る」・「身体で知る」大切さについて話は進み、「自分の体、判っていますか?」と我々(聴衆)が語りかけられた。例えば、「どう歩いていますか?」(「ナンバ歩き」といった種別がある事を初めて知った)・「どう呼吸していますか?」・「体の動きのコントロールができますか?」と言った内容が「実演付」(哲学者が演壇で実演する所がユニークである)で説明された。つまり、知性による「知」と別に「身体知」がある、という事で、その種類は、①身体が覚えている(意識しなくても何かができる:自転車に乗れる、ビンの蓋が開けられる)、②身体にしみこんでいる(表現を自由にアレンジできる:運動・演技の自由、柔軟性)、③身体が語っている(非言語的な身体サインを出している:「身体」語、看護技術としての身体理解)、のように分類される。この「身体知」が実践できる事の利点は、「世界・他者との関係理解が『感覚的にも』できる」という事である。即ち、「自分の事が理解できていなければ、他者を理解できないだろう」と言い換える事もできる。利点として、「世界の直接的経験(快さ、スリル、一体感:スキー、サーフィン、など)」、「他者経験の理解(不自由、不平等、差異性、などの直観的理解)」、が例示される。「汝自らを知れ」という言葉(多分「知性」の事を言う)があるが、これを「知性および身体知」と解釈して実践する事が世界・他者の理解に役立つ、と言う事を学べたように思う。



**「講演会—大橋容一郎 先生」  
「21世紀の思想—身体とケアの哲学」  
埼玉学習センター・中尾 雅躬**

「世界システムの変化と人間観・世界観の変化」とそれに関連して「身体」がどのように扱われて来たか?という点に関するレジュメから話は始まる。  
I. 19世紀後半から1970年頃まで:近代科学・技術の機械的合理性・一般性・全体性が重視された時代で、身体は「社会の道具」として「計算」(労働力・戦力・購買力)され、人間個人の身体・感性への配慮・ケア・サービスが少なかった時代であった。  
II. 1970年代から20世紀末まで:科学技術vs公害、経済合理性vs南北格差、政治合理性vs民族・宗教対立などの問題が生じて、それまでの機械的合理性への反省・批判が生じた時代で、身体は「人間の能力」として「評価」(健康度による評価・健康関連商品・福祉行政の対象・スポーツ技術の商品化、など)されるようになったが、身体を持つ存在性格についての「配慮(ケア)」は忘却されたままの時代であった。  
III. 21世紀:9.11(2001年)や3.11(2011年)が契機となり、世界や人間を機械的合理性とは別のあり方から見ようとする態度(合理的規則⇒実感を大事にする感性論・共感性の理論、現場での態勢や意欲を重視する態勢論・意志的現象論;普遍的同一性⇒異なった認識や理解を重視する相互関係の場の理論、身体の個性性や行為性を重視する身体知論)が生じ、2010年前後から加速度的に身体論研究(運動学、身体心理学・身体技法、運動療法や作業療法などリハビリテーション医療、児童や成人の教育論・わざ言語論、看護やケアの理論、身体表現芸術、リラクゼーション、身体と性差のジェンダー論、など)が増加『「知性vs身体(従来は、知性>身体)」⇒「心と身体の一貫性・結合性が重要』

9階のロビーはお祭り広場となつて、大道芸が楽しめます。16時過ぎから、俳句・川柳大会も行われます。(冬木)

**事務室からのお知らせ  
卒業証書・学位記  
授与式**

2019年9月21日(土)午前11時から、埼玉学習センター講義室において、2019年度1学期の卒業証書・学位記授与式を行います。また、当日、生涯学習奨励賞の授与も行います。

**面接授業の空席発表  
今年度第2学期**

2019年度第2学期の面接授業の空席発表は10月19日(土)12時に行われます。発表は、学習センターでの掲示及び放送大学ホームページでお知らせします。

第1講義室(体験コーナー)	
10:00~12:00	いけばな体験
14:00~17:00	草月流師範(竹内久子)
11:00~12:00	あなたの足は大丈夫?
13:30~15:30	フットケア指導士(矢部あけみ)
12:00~13:30	簡単なダンス体験(尾山光良)
13:30~15:30	スタンドグラスでアクセサリづくり(川口マキ)
第3講義室	
11:00~12:30	論文発表(教育系)
15:20~17:00	(福祉系)
第6講義室(音楽カフェ)	
10:00~17:00	エレクトーン・チェロ・ギター生演奏 手回し蓄音器
8階講堂(音楽祭)	
10:00~12:10	個人演奏&パフォーマンス
12:40~13:10	合唱指導(福井克明先生)
13:10~14:20	合唱・合奏 Wienerwald Musikfreunde (指揮:茂木一衛先生)
14:30~16:10	ジャズ・ライブコンサート SOUND PAPERS JAZZ ORCHESTRE
展示コーナー前(体験)	
15:00~16:00	簡単ソーイング(鈴木俊子)
パソコン実習室(体験)	
10:00~12:00	インターネット体験(荻野ひとみ)

第1講義室	
11:00~14:00	映画鑑賞会(サークルおおみや)
14:00~16:00	公開勉強会(熟年会)
第3講義室	
11:00~12:30	論文発表(文科系)
12:30~	論文相談(大橋容一郎先生)
14:45~15:45	シンポジウム(大橋容一郎先生)
第6講義室	
10:00~15:00	音楽カフェ
15:00~16:00	アンチエイジング
8階講堂(発表会)	
10:00~11:50	朗読の会「こころ」 高樹のぶ子作 ほとほと歳時記より 「語る歳時記」から6作品
11:50~13:10	健康体操(健康体操研究会)
13:10~14:30	舞踏研究会
14:30~15:50	ソシアルダンス
16:10~17:20	懇親会パーティ

2019年度2学期 入学者の集い  
2019年度第2学期の入学者の集いは、10月6日(日)午後2時から埼玉学習センター講義室で開催します。

2019年度第2学期の面接授業の空席発表は10月19日(土)12時に行われます。発表は、学習センターでの掲示及び放送大学ホームページでお知らせします。

「美食大国・日本」  
「日本に生まれ、育つて本場に良かった」と近頃感じるようになった。今まで30数回、海外旅行で方々を訪れたが、日本でも味わう食べ物の美味しさは他の国では経験できない。新鮮な日本料理はもちろんのこと、中華、洋食を含めて、日本で食べる料理の味は世界一だなどとは思わなかった。海外では、その土地の名物料理を味わうのを楽しみにしているが、なぜか1週間もその国の料理を食べると、すぐに日本料理店を探したくなる。

なぜ日本で食する料理や野菜、果物はこんなに美味なのかを考えると、日本産の食べ物は、その材料の全てが生産地で品質改良がなされて、同じ食品でも各々の味や口あたりが工夫・改良されている。例えば、青森と長野のリンゴ、栃木と福岡のイチゴは各々味や食感が微妙に異なるのである。外国からの旅行者は、日本に来る度に、この産地の味わいの違う食べ物を食する事ができるから、何度でも日本を訪れるようになるのではないかと、日本に生まれ、日本に育ち、毎日のようにこの美食を心おきなく味わうことができる我々日本人は、世界一の幸せな国民だと言えるのではないだろうか。



『妻を帽子とまちがえた男』オリヴァー・サックス著 高見幸郎・金沢泰子(翻訳) ハヤカワ・ノンフィクション文庫

私の本棚から 東京工芸大学 芸術学部・講師 柿沼美穂

私たちは、生まれてから死ぬまで、健康診断や体力テスト、知能テストや学力テストなどの、さまざまな検査によって...

鍵の開け閉めもできない。サックスは当初、話すことはできるが、それ以外の能力は8歳児なみの「かわいそうな子」...

このときから、サックスは、レベッカが感情や物語、象徴を理解する、すぐれた能力をもっていることに気づいていく...

私たちはしばしば、さまざまな検査データが、人間の能力や可能性のすべてを示しているような錯覚に陥る。しかし、そうしたデータでとらえられることからは、じつはごく一部である...

しかし、人間には、検査では見えにくいことがあるのもまた事実である。検査は、あらかじめ想定された状況や能力を前提として作られる...

オリヴァー・サックスの『妻を帽子とまちがえた男』は、人間の「測りたい」状況や能力に関する興味深い記録を集めた本である...

私が好きなのは、「詩人レベッカ」という、知的障害をもつ女性について書かれた章である。レベッカは、知能指数の平均が60以下で、読むことを覚えられず、

訃報 埼玉同窓会前会長・武内英則氏が8月7日、逝去されました。享年78歳。 兼題 「夏の果」

サークル案内 サークル おおみや 9月14日(土) 9月14日(土) 健康体操研究会 毎週火曜日(10時半〜12時) 8F 講堂で活動

事務室からのお知らせ 埼玉学習センターのオープンキャンパス

加入の場合は、必ず加入が必要。(費用は140円) 申込締切 8月18日(土) 31日まで

俳諧研究「つみ草」の活動 俳諧研究「つみ草」の活動をお知らせします。俳句は季語の文芸です...

俳諧研究「つみ草」の活動 俳句の基準は、一句に季語が利いているか。一句に切れがあるか。一句の形が整っているか...

俳諧研究「つみ草」の活動 兼題の句は同じ題の句が十一句並び、季語の本意の捉え方にそれぞれ個性が見られます...

俳諧研究「つみ草」の活動 行われる「吟行」があります。吟行というのは、午前中に、郊外の自然の中で、季節の変化を肌で感じながら俳句を作る事です...



今後の予定は九月の埼玉フェスタに「二人一句」の短冊を発表すること、十月に「川越吟行」を計画しています。会員一人一人が協力し支え合っている学習会です。

編集後記 梅雨寒が続いた後に連日の猛暑。久しぶりの暑さに、身体はついてきませんでした。梅雨明けと同時に熱中症患者が増え、命の危険は高齢者だけでなく若い人にも及びました。しっかりと日本の四季は何処へ行ったのでしょうか。(冬)

学生研修旅行 日程 11月1日(金) 出発 10時頃 帰着 18時頃

第2学期学生募集 2019年度第2学期の学生を募集しています。出願締切り(大学本部必着)は、第1回が8月31日(土)、第2回が9月20日(金)までです...

俳諧研究「つみ草」の活動 句会の当日の流れを紹介いたします。事前投句、三句の内兼題一句、当季雑詠二句です。締切を守る事。当日の遅刻は「座の文学」としてありえませんが、全句を一覧のプリントを褒めます。ここで初

俳諧研究「つみ草」の活動 選句力は作句と同じ位大切で、瞬時に良い句を選ばなければなりません。一人づつ自分の選んだ句を発表します。全員の選句が終了後、高得点の句から選評を行います。選んだ人は何処が良かったかを褒めます。ここで初

俳諧研究「つみ草」の活動 兼題の句は同じ題の句が十一句並び、季語の本意の捉え方にそれぞれ個性が見られます。俳句の形で仲間意識が育ち、共に学び合うことになり、結果に一喜一憂しない事も大切です。時に「席題」も行います。その場でいきなり出された「題」を十分間位で句会をします。四月は桜の「見沼通船掘」、五月は新緑の「大宮氷川神社・歴史と民俗の博物館」を吟行しました。

俳諧研究「つみ草」の活動 俳句は積み重ねていく事が大切で、地味な努力が必要となります。人には余り薦められませんが、一語に学ぶ仲間がいること、

今後の予定は九月の埼玉フェスタに「二人一句」の短冊を発表すること、十月に「川越吟行」を計画しています。会員一人一人が協力し支え合っている学習会です。

朗読の会「いんころ」 8月30日 10時〜17時 9階第5講義室

編集後記 梅雨寒が続いた後に連日の猛暑。久しぶりの暑さに、身体はついてきませんでした。梅雨明けと同時に熱中症患者が増え、命の危険は高齢者だけでなく若い人にも及びました。しっかりと日本の四季は何処へ行ったのでしょうか。(冬)